

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PAT-NO: JP409154762A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09154762 A

TITLE: TOWEL PROVIDED WITH MESSAGE SPACE

PUBN-DATE: June 17, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

JINNO, AKIHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

JINNO AKIHIRO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP07348920

APPL-DATE: December 8, 1995

INT-CL (IPC): A47K010/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To give mental and psychological sufficient feelings and secured feelings or the like to both sender and receiver through a message and a name, etc., written inside a space by forming a message space in a conventional towel.

SOLUTION: The message spaces 2 are formed in the optional several parts of a rectangular pile fabric towel 1 and further, the message spaces are turned to smooth plain weave so as to facilitate the write through a writing instrument, embroidery and printing, etc., of the message and the name, etc.

COPYRIGHT: (C)1997,JP

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-154762

(43) 公開日 平成9年(1997)6月17日

(51) Int.Cl.⁶

A 4 7 K 10/02

識別記号

庁内整理番号

F I

A 4 7 K 10/02

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平7-348920

(22) 出願日 平成7年(1995)12月8日

(71) 出願人 592062817

神野 明博

愛媛県松山市畑寺4丁目5番8号

(72) 発明者 神野 明博

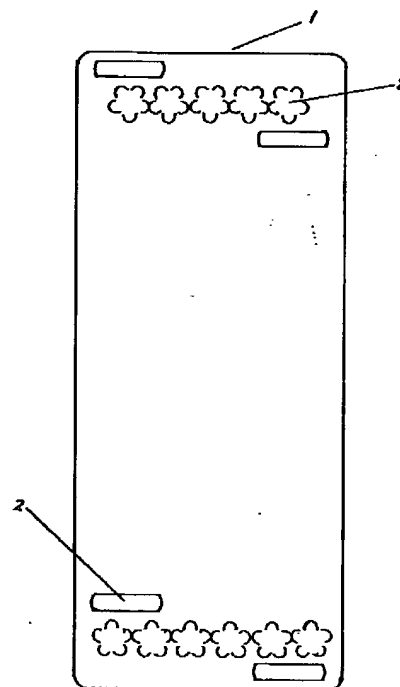
愛媛県松山市東野4丁目12番1号

(54) 【発明の名称】 伝言スペースを設けたタオル

(57) 【要約】

【目 的】 本発明は従来のタオルに伝言スペースを設ける事に依り、スペース内に書き込まれた伝言、氏名等を通して、送り主及び受取人双方に精神的心理的な面での充足感、安心感等を与えようとするものである。

【構 成】 長方形のバイル織りタオル1の任意の数箇所伝言スペース2を設け更に又、伝言スペースは文言3、氏名4等の筆具を介しての書き込みや、刺繍やプリント等を容易とするため、平滑な平織りにする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】(イ) 長方形のパイル織りタオル1、の任意の数適所に伝言スペース2、を設ける。

(ロ) 伝言スペース2、は文言3、や氏名4、等の書き込みや、刺繍やプリント等を容易とするため平滑な平織りにする。

以上の如く構成された、伝言スペースを設けたタオル。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は伝言スペースを設けたタオルに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のタオルは只単に身体等の物理的な拭拭の手段、或いは企業等の宣伝手段としてののみ、その役目を負わされて来た。

【0003】

【発明の解決しようとする課題】本発明は従来のタオルに、伝言手段としての新しい機能を持たせ、送り主、受取人の双方に精神的心理的な面での愛情、充足感、安心感を与えようとするものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】その解決手段を図面によって説明すれば

(イ) 長方形のパイル織りタオル1の任意の数適所に適切な広さを持つ伝言スペース2を設ける。

(ロ) 伝言スペース2は全て平滑な平織りにして、スペース内への文言3や氏名4の書き込み、或いは又刺繍やプリント等を容易ならしめる。

以上の如き構成が課題の解決手段となる。

【0005】

【作用】以上の如き構成に於て伝言スペースは平滑な平

織りにされているので、伝言スペース上に筆具等を介して書き込み、或いは又刺繍やプリント等を施すことに依って、送り主の愛情、心情を受取人へ伝える事が出来る。

【0006】

【実施例】なお、本発明の実施に当たって次の如き事が出来る。図面によって説明する。

(イ) 図2、に示された如くバスタオル5に伝言スペース2を設けスペースの中に孫息子や孫娘から祖父への純粋な愛情といたわりの心、等を書き込む事が出来る。

(ロ) 図3、は浴用タオル6に伝言スペース2を設け、スペース内に祖母から孫娘へ或いは又母親から子供等への慈愛のこもった朝の挨拶を書き込んだものである。

【0007】

【発明の効果】従って本発明に依るタオルは、核家族化高令化の激しい現代物質文明社会に於て不本意乍ら別居生活を強いられている家族に、愛情の絆を取り戻させ又次の社会を担う青少年には思いやりと、いたわりの心を目覚めさせる媒体としての、責務が遂行出来る効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の平面図

【図2】本発明のバスタオルへの実施例図

【図3】本発明の浴用タオルへの実施例図

【符号の説明】

1はパイル織りタオル

2は平織りされた伝言スペース

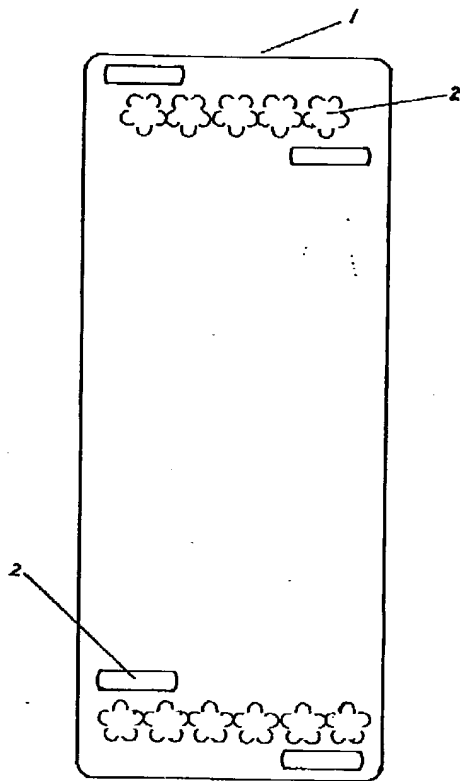
3は文言

4は氏名

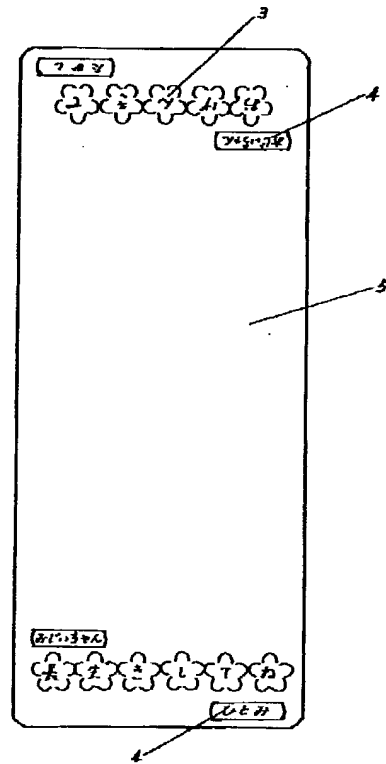
30 5は伝言スペースに書き込まれたバスタオル

6は伝言スペースに書き込まれた浴用タオル

【図1】



【図2】



(4)

特開平9-154762

【図3】

